



令和6年度 安全報告書



ごあいさつ

日頃から、横浜市営地下鉄・市営バスをご利用いただきありがとうございます。

横浜市営交通は100年以上にわたり、市民のみなさまに身近な交通機関として、毎日、横浜のまちを走り続けてまいりました。

近年、市営交通の経営を取り巻く環境は、人口減少・超高齢社会の到来、原材料費や労務費等の高騰による運送コストの上昇、人材の確保がこれまで以上に困難になっていることなど、極めて厳しく急激に変化しています。

一方で、頻発・激甚化する自然災害への備えや、初期開業から50年以上が経過した地下鉄施設の老朽化など、先送りせずに進めていくべき安全対策上の課題もあります。

こうした状況のなか、市営交通では、令和5年度（2023年度）に『市営交通中期経営計画 2023-2026』を策定し、「安全の確保」を事業の最優先事項と位置づけ、職員の安全意識の向上や、安全運行を維持するための施設・設備の更新等に、計画的に取り組んでいます。

どれほど時代が移り変わっても、市営交通が果たすべき「市民のみなさまの足として、安全で確実な運行を提供する」という使命は変わりません。

未来にわたってその使命を果たし続けるため、健全経営や安全運行の基本理念である『横浜市交通局経営理念』及び『横浜市交通局安全方針』のもと、全職員が一丸となって、輸送の安全の確保に取り組んでまいります。

横浜市交通事業管理者

三村 庄一

目 次

I 交通局の安全確保に係る基本的な考え方	4
1 安全に関する基本方針	
2 輸送の安全を確保する体制	
II 交通局における安全の取組の全体像	6
1 運輸安全マネジメント制度に基づく継続的な改善	
2 安全風土の醸成と安全教育	
3 職員の健康管理と働きやすい職場づくり	
4 お客様の声	
III 高速鉄道事業（市営地下鉄）の安全の取組	10
1 輸送の安全を確保する体制	
2 令和6年度安全重点施策・目標達成状況	
3 安全の取組	
4 令和7年度安全重点施策	
IV 自動車事業（市営バス）の安全の取組	20
1 輸送の安全を確保する体制	
2 令和6年度安全重点施策・目標達成状況	
3 安全の取組	
4 令和7年度安全重点施策	